



児童・生徒が参加する生涯学習の意義 - 「山形方式」の紹介 -

教育庁生涯学習課長 内田 広之

これからの生涯学習は、本人の趣味や教養をテーマとするものだけではなく、地域課題に添い、社会の役に立つものにも重点を置くべきであると言われています。そのような事例として、参考になるのが山形県の「山形方式」です。

この活動は、昭和52年、同県西川町で始まった高校生ボランティア活動に端を發しますが、以後、小学生、中学生、婦人会等のメンバーも加わるようになり、自発的な環境美化活動、国際交流、雪下ろし、公民館でのイベント、自主学習会の企画など、多彩な活動が展開されてきました。こうした体験活動を通じて、生徒・児童は、いろいろな年齢層の人々に触れあい、人間形成のための糧を得てきました。

昨今の子供たちは、年上の大人や年下の子どもとの「タテ」の人間関係形成が苦手であるといわれますが、「山形方式」は、こうした子ども達の現代的課題の解決に生涯学習が大きく寄与しているものとして、参考となる実践事例でしょう。

本県は、お祭りや伝統芸能など、日本全国に自信を持って誇れるものをたくさん持っています。それらの活動の中で伝統的に取り組まれてきた、子ども達への意図的な教育的機能を、生涯学習施策とも絡めて推進することは、意義があると考えています。



生涯学習課の様子・10月

生涯学習最前線！

- 市町村の現場より -
第2回：雄和公民館（秋田市雄和）

秋田市雄和公民館では、雄和地区の持っている教育的な特色をフルに活用して様々な事業を展開しています。

特に、家庭教育学級事業「わんぱく王国」は、親子で1年間を通して農作業や自然体験を行い、きずなを深めるきっかけづくりをねらっています。



家族で野菜を植え付け

春には野菜の植え付けや、山菜の収穫体験。夏はブロッコリーやキャベツの収穫、かぶと虫採り、枝豆、トウモロコシで収穫した野菜での夕食会、蛭の観察。秋には、大根、さつまいも、白菜の収穫などを行いました。

農作業の指導や畑の提供は、雄和地区の農業の名人といわれる高齢者の方々に、参加している小学生とその家族は約30組、100名を超えます。驚いたことに、雄和地区の家族は1組もない！全て秋田市中心部地区の核家族とのことです。



山菜の収穫

「最初から対象は旧秋田市内に住んでいる家族をねらっています」と、担当する齊藤主査さん。「しかし、雄和の自然・そこに暮らす人々の知恵や人柄の素晴らしさに触れて欲しい」と続けます。

市町村合併に伴い、広域的になり地域が埋没したとの声がありますが、公民館が秋田市民に雄和の素晴らしさを大きくアピールしているような感じさせる取り組みです。

教育施設の紹介(2)

「青少年の交流・活動の場として」
- 青少年交流センター(ユースパル) -

青少年交流センターは、青少年教育振興のために青少年を対象とした様々な研修・事業を行っています。青少年の活動拠点として交流の場を提供し、県民の様々な生涯学習の場として広く活用されることを目的に平成11年に設置されました。研修室、そして宿泊施設や多目的ホールを合わせもった拠点施設として、各種団体や企業の研修・サークル活動などに広く利用されています。

特にセカンドスクールの利用については、昨年度小学校6校、中学校30校、高校4校、専修・各種学校9校、合計49校の利用がありました。



レクリエーションゲーム

また、当センターでは、仲間づくり活動としてのレクリエーションゲームや自己啓発研修などの受け入れ研修や出前講座を実施していますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

青少年交流センターからのお知らせ

「青少年団体スタッフセミナー」

10月28日(土)～29日(日)

「おやじ元気交流セミナー」との共催で、青少年の活動に関わる指導・支援を行うスタッフが集い、資質向上を図る「青少年団体スタッフセミナー」を開催します。講師として仙台市「お父さんたちのネットワーク」で活躍されている石垣政裕さんの講演のほか、座談会や仲間づくりゲームの演習を行います。

青少年の指導や支援に携わっている方や、市町村青少年教育行政担当者の方々の参加をお待ちしております。

(問い合わせ先: 電話018-880-2301)



おやじ元気講座の様子

★ SPOTLIGHT

第2号のSPOT LIGHTは、県立博物館の学芸主事・新堀道生さんです。

<プロフィール>

新堀 道生(しんぼり みちお)

秋田市在住。博物館勤務3年目。展示・資料班、歴史部門担当。展示企画から重たいケース運びまで、幅広くやっています。

趣味は古書店めぐり。

<ご本人からひとこと>

『来館者を案内していると、知識欲の旺盛さと物の見方の多様さに驚かされます。専門は江戸時代ですが、マルチを目指して勉強しています』



古文書のエキスパートです

生涯学習課からのお知らせ

10/20 発掘・あきた考古ゼミ

(県生涯学習センター・11/17まで全4回)

10/21 北海道・北東北子ども読書推進フォーラム

(盛岡市)

10/28 秋田県読書フェスタ(子ども劇場ほか)

10/28 おやじ元気交流セミナー(ユースパル)

10/28 特別展「寺崎廣業展」(近代美術館・～12/3)

10/29 国際理解チャレンジクラブ BIG PARTY

(県生涯学習センター)

11/8 第2回市町村生涯学習・社会教育

主管課長会議 (県生涯学習センター)

11/12 第4回近代美術館美術講演会

(県生涯学習センター)

11/15 第3回県社会教育委員の会議(県庁)

11/18 企画展「八チ公最後の里帰り」

- 科博コラボ・ミュージアムin秋田 -

(県立博物館・～12/17)

(編集・発行)

秋田県教育庁生涯学習課 TEL018-860-5181

URL <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>